



グローバルスタディーズ学部

発行日 平成27(2015)年5月29日

## 学部長あいさつ

## 「ご入学おめでとうございます！」

SGS News Letter 第17号をお届けします。

平成27年4月1日より新学期が始まり、153名の新入生のみなさんがオリエンテーションを受講しました。今年の新入生は昨年10月から開催してきた入学前学習(計10回)に参加してきたお陰で友達の輪が出来ており、大学で求められる学力や勉強方法などを十分に理解し、オリエンテーションを乗り切ることができました。4月5日(日)のバルテノン多摩での入学式、そして4月6日からの授業開始にもスムーズに移行できています。さらに教職課程「高等学校教諭1種免許状(英語)」に関する説明会にも多くの学生が出席してくれました。

新学期が始まり、履修登録期間や履修登録確認期間、ゴールデンウィークの休みも終わり、これから夏休みが始まる8月3日までは一気に突っ走るようになります。この長丁場を乗り切る鍵は、適度な休養と食事による体調管理のほか、予習や復習を行い授業内容に遅れないようにすること、忍耐力、そして何事も諦めない精神力です。

さて、平成27年は戦後70周年という節目の年でもあります。グローバルスタディーズ学部も変化の年になりそうです。まず、現在、1年生全員の留学計画を進めております。アジアの5つの提携校(台湾、マカオ、インドネシア、シンガポール、さらにもう一校追加予定)へ1週間という短い期間ですが「外の世界を見る」、「日本や日本人は何を期待されているか」などを体で感じて学んで来てほしいと考えております。これは教員の引率付のプログラムですので安心して留学してもらい、次は短期や長期留学へと繋げてもらえればと期待しております。大学初年度に敢えて学生を外へ連れ出すことで、アジア諸国に目を向ける重要性を認識してもらおうという企画です。

次に、今年7月4日(土)~5日(日)に日本国際文化学会の第14回全国大会をグローバルスタディーズ学部にて開催いたします。4日午後には寺島学長が「観光立国への戦略的視座」と題した基調講演を行うことになっています。その直後のシンポジウムでは「インバウンドツーリズムの可能性と課題について」と題したパネルディスカッションを行うことになっており、活発な意見交換が予想されます。また、本学の教員数名が留学や観光に関する研究発表を行います。このような学会の全国大会を主催すること、そして本学の教員が率先して参加することが多摩大学の存在をアピールし、教員の専門分野をより広めるよい機会になると期待しております。

今年度の新しい取り組みがさらに二つございます。一つ目は、今年度より高校の英語教職課程が正式に認可されましたが、現在はさらに「中学校教諭1種免許状(英語)」を申請中であるということです。これは中高どちらでも将来指導できるような英語教員を輩出できるように進めているものです。二つ目は、先に触れました日本国際文化学会が、トラベルプランナーやエージェント、ボランティア、地域活性化活動、自治体、NGOやNPOといった分野に進みたい学生を対象として「インターカルチュラル・コーディネーター」なる資格制度を構築しているのですが、今後、この資格をSGSにて取得できるようになるか検討していこうとしていることです。

本年度もこれまで以上の展開が見られると期待していただければ幸いです。SGSは皆様とともに手作り感あふれる学生指導、充実した留学制度、就職先の開拓などを進めるとともに、地域貢献にも取り組みながら更なる進化を進めていく所存でございます。



学部長 安田 震一  
(ヤスダ シンイチ)  
William Shang  
(ウィリアム シヤング)



## 今後のスケジュール

- 6月6日(土) TOEIC試験
- 7月20日(月・祝) 海の日(授業あり)
- 7月23日(木) 24日(金) 特別補講日
- 7月25日(土) 春学期 授業終了 / TOEIC試験
- 7月27日(月) ~ 8月1日(土) 春学期 期末試験期間
- 8月3日(月) ~ 9月15日(火) 夏季休業期間
- 9月16日(水) 秋入学生オリエンテーション / TOEIC試験
- 9月17日(木) 入学式 / 卒業式 / 健康診断
- 9月18日(金) 秋学期 授業開始
- 9月21日(月・祝) 敬老の日(授業あり)
- 9月22日(火・祝) 国民の休日(授業あり)
- 9月23日(水・祝) 秋分の日(授業あり)

発行責任者:  
学部長 安田 震一

多摩大学  
グローバルスタディーズ学部

〒252-0805  
神奈川県藤沢市円行802番地  
TEL: 0466-82-4141  
<http://www.tama.ac.jp/>

## 平成26年度卒業式を挙行

### ◎学部長特別賞

Livia Nichida Santana 以上1名

### ◎成績優秀者賞

今村満理奈・山ノ上亨・吉実大騎 以上3名

### ◎課外活動賞

大高祐茉・高野すず子 以上2名

### ◎国際交流活動賞

林学樹・又吉雄一 以上2名



3月21日(土)、平成26年度グローバルスタディーズ学部卒業式が湘南キャンパスの講堂で行われ、121名の卒業生が新たにSGSを巣立っていきました。

式典は、安田学部長より、学位記が一人ひとりに授与されました。また、今回は3年間で学業成績など優れた成果を挙げた学生に対して早期卒業を認める「学部長特別賞」が1名の学生に渡されました。特別表彰は、在学中に特に優秀な成績を修めた学生に贈られる「成績優秀者賞」と課外活動に意欲的に取り組んだ「課外活動賞」、国際交流に意欲的に取り組んだ「国際交流活動賞」です。

寺島実郎学長式辞、田村嘉浩常務理事(現理事長)祝辞と続き、来賓祝辞では御影雅良後援会会長よりご挨拶をいただき、後援会からの記念品が代表者へ手渡されました。もう御一方の来賓祝辞では降旗祐樹同窓会副会長よりご挨拶をいただきました。その後、学生を代表して今村満理奈さんの英語による答辞、最後に出席者全員による学園歌斉唱で無事、幕を閉じました。

今年は祝日開催ということで、多くのご父母の皆様にご出席いただきました。平成27年度の卒業式も確定次第、ホームページ等で掲載いたします。ご子息、ご令嬢の学生生活最後の式典ですので、是非ご出席いただきますよう、ご父母の皆様にはスケジュールのご調整をお願いいたします。



## 平成26年度卒業生による謝恩会

卒業式後、19:00より、会場をみなとみらいの「横浜ベイ東急」に移し、卒業生による謝恩会「Thanks Party」が97名の出席者により、盛大に行われました。卒業イベント実行委員のメンバーが昨年6月からホテル関係者との打ち合わせや準備に奔走して開催に漕ぎつきました。横浜の港の雰囲気を楽しみながら、4年をともに過ごした仲間と大学生活最後の1日を過ごしていました。



## 第9期生の学園生活がSTART!

平成27年度第9期生153名(編入生2名を含む)が、4月1日(月)より気持ちも新たに学園生活をスタートしました。

4月5日(日)には、グローバルスタディーズ学部、経営情報学部合同の入学式がパルテノン多摩大ホールで行われました。寺島実郎学長のごことば、田村嘉浩理事長のごことば、多摩市長阿部裕行様の来賓のごことば、多摩信用金庫理事長八木敏郎様の来賓のごことばに続いて、SGS新入生を代表して福元理紗さんが、英語で力強く挨拶し、大学生活への決意を新たにしました。

式典終了後、パルテノン多摩小ホールに会場を移し保護者懇談会を開催しました。安田震一学部長による挨拶、教職員の紹介、御影雅良後援会会長による後援会の活動報告の説明が行われました。後援会の新役員候補として5名のご父母様から希望がありました。

新入生オリエンテーションは3月31日(火)~4月3日(金)で行われました。4月1日には先輩達による歓迎のバーベキュー大会(学生会主催)が中庭で行われました。なかなか火がつかないというアクシデントもありましたが、教職員や先輩達とのコミュニケーションをとることができました。

3月31日には入学前教育として、「自己の探求プログラム」を実施しました。これは、多摩大学での学生生活に対する期待値を高め、意欲を持って学生生活をスタートするきっかけづくりとして行うものです。一人ひとりが自己理解を深め、自分の持ち味を認識すること、他者を通じコミュニケーション力の基礎を学ぶこと、学生間での意欲を喚起し帰属意識を高めることを研修の狙いとしています。また、地元の保健所や警察署から講師として来ていただき、健康セミナー、薬物乱用防止セミナー、防犯セミナーを行い、安全に学生生活を過ごすためのお話を聴講してもらいました。



## 学生会イベント 江の島遠足を実施

平成27年度の第一回学生会イベントとして5月9日(土)に江の島遠足を実施しました。

総勢31名の学生が参加。当日は朝から生憎の曇空で、天気予報では雨になるとのことでしたが、遠足が終わるまでは降らないという幸運に恵まれました。これも遠足にける学生の熱い気持ちが天に届いたのかもしれませんが(?)。学生は班ごとに分かれ、神社にお参りした後おみくじを引いてお互いの運勢を披露したり、灯台に登り絶景を楽しんでいました。最後には班ごとに考えた理想のデートプランを発表し、順位をつけて表彰などと楽しんでいる様子でした。



今回は新しい学生会執行部による初回イベントということで、執行部メンバーがそれぞれの役割を認識し、実行に移すことができたという意味でも意義のあるものとなりました。

今後の学生会イベントは以下のとおりです。たくさんの学生の参加を待っています。

日程	イベント
6/18(木)	World Café
6/27(土)	ボウリング大会
7/11(土)	球技大会
8月上旬	執行部夏合宿
10/30(金)	ハロウィンパーティー
11/7(土)・8(日)	SGS Festa (学園祭)
11/21(土)	社会科(工場)見学
12/11(金)	Winter Holiday party
1/12(火)~18(月)	学生会総選挙
2/7(日)~10(水)	スキー・スノーボードツアー
3月下旬	執行部春合宿
毎月10日・20日・27日・30日	学生防犯パトロール

## キャリア支援課

平成27年5月1日現在 (重複内定含む)

平成27年3月卒(第5期生)の就職は、リクルートワークス研究所の発表では大卒求人倍率1.61倍と前年から若干好転したものの(前年は1.28倍)まだまだ厳しい厳選採用が行われています。このような環境の中、SGSでは就職希望者100名に対し95名の就職が決定し(95.0%)、前年を1.8ポイント上回る結果となりました。また、就職を希望する学生が昨年と比べ大幅に増え、卒業後はまず就職を考えるという環境が整いつつあります。キャリア支援課では学生一人一人の話しを聞くことから始め、就職を希望する学生全員が満足する就職ができるようにサポートしています。

主な就職先		
製造業	(株)フジキン、(株)明光商会、ザ・バック(株)、クロレラ工業(株)、竹本容器(株)	
情報通信業	(株)NSP、日本電算(株)、(株)トランスコスモス・テクノロジーズ、総合情報開発(株)	
運輸業、郵便業	ジェットスター・ジャパン(株)、SBSロジコム(株)、横浜冷凍(株)、内外日東(株)	
卸売業、小売業	(株)オンリー、(株)大塚商会、(株)SEED、(株)オオゼキ、(株)サマンサタバサジャパンリミテッド、(株)子ヨダ、(株)ナガホリ、(株)コナカ、(株)ルック、横浜日野自動車(株)、神奈川トヨタ自動車(株)、ネットヨタ湘南(株)、(株)JAL-DFS、古河産業(株)、(株)誠美堂	
金融・保険業	日本生命保険、(株)ニュートンフィナンシャルコンサルティング	
不動産業	(株)湘南ミサワホーム不動産、(株)ヒロふじプランニング、ナイスコミュニティ(株)	
飲食店、宿泊業	リゾートトラスト(株)、Novotel Singapore Clarke Quay、和幸商事(株)、(株)タリーズコーヒー、(株)横浜グランドインターコンチネンタルホテル、(株)ワンダーテーブル	
医療、福祉	医療法人 沖繩徳洲会 湘南鎌倉総合病院、医療法人 田中病院	
教育、学習支援業	(株)臨海、(株)アミティー、(株)ティプロス	
サービス業	専門サービス	(株)森事務所、(株)more communication
	生活関連サービス業	(株)エイチ・アイ・エス、(株)ヴァリック、(株)ポディワークホールディングス
	娯楽業	(株)ファクトリージャングループ、(株)デコルテ
	その他のサービス業	(株)インテリジェンス、(株)ティ・アイ・シー、(株)ワールドコーポレーション

## 国際交流センター

### 新規スタッフ紹介

4月に多摩キャンパスより異動致しました武井 徹(たけいとる)と申します。少しでも多くの学生が留学に興味を持ってもらえるよう努力します。どうぞよろしくお願ひ致します。



4月11日、今年最初の国際交流イベントを行いました。江島神社のお祭りへの参加を予定していましたが、悪天候のためカップヌードル博物館&新横浜ラーメン博物館の横浜ラーメン巡りへ変更!国立暨南(きなん)国際大学の交換留学生を含む6名の学生が横浜でラーメンを堪能しました。



### 夏出発の交換留学生が決定しました!

経営情報学部からの1名を含む3名が、バルドスタ州立大学(アメリカ)・アルゴマ大学(カナダ)、マカオ大学(中国)へ出発します。

### 長期留学(交換・一般)の説明会を開催します!

平成28年春出発の長期留学(交換・一般)に関する説明会を6月9日(火)にE205教室にて開催します。

交換留学先はナンヤンポリテクニク(シンガポール)、国立暨南(きなん)国際大学(台湾)、ピヌス国際大学(インドネシア)の3校です。

長期一般留学については、休学をせず最長で7ヶ月程度留学することも可能ですので、ご検討ください。

## 図書館/Library



平成27年4月より、グローバルスタディーズ学部の図書館も**毎週土曜日10時から15時まで開館**することになりました。また、図書館では昨年7月より藤沢市民への開放も行ってあります。

グローバルスタディーズ学部の図書館の蔵書数は約3万冊で、講義に関連する図書を中心に収集しており、特に英語学習のための図書はコーナーを設置し、学年を問わず多くの学生に利用されています。

また、図書館の取り組みとして、レポートなど講義の課題のための資料や情報の探し方に関するセミナーを実施しています。この他、最近では新規購読雑誌として、CAやグランドスタッフなど航空業界への就職を目指す人向けの航空関係業種就職情報誌「月刊エアステージ」の取り扱いを始めました。

図書館スタッフ一同、学生の皆様のご利用をお待ちしております。

### 新任教員挨拶

## William De Luna ウィリアム デルナ 先生

As a young 20 year old traveler, I developed a strong interest in Japanese language and culture. It was during a three month stint in Hawaii that planted these seeds of curiosity towards this beautiful Land of the Rising Sun. I was influenced greatly by all the kind Japanese people I met as well as their sense of fashion and exotic foods.

Upon returning to my hometown Fresno, California, I enrolled in some Japanese language courses at Fresno State University, while studying fine art and design. During this time I met my future wife, who happens to be from Kumamoto city. After graduation, I spent a year teaching English to Hmong refugees from Laos and Thailand, this wonderful experience helped materialize my ambitions to make language instruction a career. In order to become a better instructor, I decided to enroll in an intensive TEFL (Teaching English as a Foreign Language) certification course in Vancouver, Canada.

After uprooting from California in 2005, I moved to Kumamoto city with my wife to began my new career as a high school English instructor. There I learned how to hone my skills and instruct affectively with passion and patience for 3 years. In addition to teaching, I love surfing and the beach culture, so I decided to move to Miyazaki prefecture where I worked in public schools and private colleges for 5 years. During this time I began taking correspondence M.A. courses in Linguistics from University of New England in Australia and graduated a year ago.

The past two years have been nothing short of enlightening, as I have gained tremendous experience in Tohoku where I taught at Gaigo (Tohoku Foreign Language and Tourism College) and Berlitz in Sendai. Although I love Sendai very much, I must say that it is nice to return to a place with warmer weather and bustling beach culture as in Shonan. Now that my new chapter in life at Tama University SGS has begun, I can't express enough how exciting it is to be a part of such a great university and elite staff and above all, wonderful and enthusiastic students.



### 新任教員挨拶

## 田中 孝枝 先生 Takae Tanaka

こんにちは。4月から多摩大学グローバルスタディーズ学部へ赴任いたしました田中孝枝です。授業は、観光や東アジア研究に関連する科目、日本語文章表現法などを担当します。SGSに来てから1ヶ月ほどが経ちましたが、自分なりの意見を持ち、それを素直に表現することのできる学生が多いと感じています。そうした学生たちと関わるなかで気づかされることも多く、日々刺激を受けています。

私の専門は文化人類学で、中国、香港、台湾を主な調査地にしています。東アジアにおける観光や仕事をテーマに研究をしており、現在は中国人観光客の動向や日中間の観光に関わる仕事について調査しています。

中国が急速な経済成長を遂げるなかで、中国をはじめとする中華圏は、あらゆる面で日本での生活において無視できない存在になっています。日本を訪れる中国人観光客や彼ら向けの宣伝広告などを街で目にするのも多いのではないのでしょうか。私自身、中国での約3年の生活をとおして、急速に経済成長する社会の変化や勢いを肌で感じてきました。中国の友人の多くがビジネスをしたいと話し、気がついたときには、ときに「見切り発車」と思える状況ですすでに何かを始めています。しかし、試行錯誤と軌道修正を繰り返しながら、どんどんと道を切り開いていきます。彼らが何かに取り組む際の柔軟性とスピード感、そしてネットワークの広がりには、本当にいつも驚かされます。もちろんそこで生じる様々な矛盾や問題もあります。今は、どこで何をして生きるにせよ、こうした「勢い」と否が応でも相対さなければならぬ時代になっていると思います。このような私の実感を学生に伝え、リアルタイムに展開する多様な世界を、実際に自分の目で見て感じ、考える機会を提供していきたいと思っています。そして私も学生と共に成長していきたいです。



## OPEN CAMPUS 2015 【事前予約特典あり】

多摩大学のオープンキャンパスは、在学生によるプログラムや、実際の授業を体験できる模擬授業など内容盛りだくさんです。質問や不安なことは、個別相談で懇切丁寧にご対応いたします。保護者の方だけでもご参加いただけます。ご近所の方、後輩の高校生、お知り合いに是非ご紹介いただきますようお願いいたします。

事前予約ページはこちら→<http://www.tama.ac.jp/opencampus>

### オープンキャンパス 開催日程

5.24 SUN 13:00 ▶ 16:00	6.21 SUN 13:00 ▶ 16:00	7.19 SUN 11:00 ▶ 16:00	7.26 SUN 11:00 ▶ 16:00
8.9 SUN 11:00 ▶ 16:00	8.23 SUN 11:00 ▶ 16:00	8.30 SUN 11:00 ▶ 16:00	9.27 SUN 13:00 ▶ 16:00